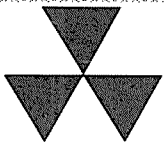


藤馬龍太郎会誌



龍のおとし子

1990年11月 (題字・藤馬龍太郎筆)

発行

同志社大学法学部
「藤馬会」事務局

☎(07437)4-4816

第2号

一九七八年というから、もう十二年も昔のことになる。大学から在外研究の機会を与えられてフランスに旅立ったときのことが、ついこの間のように懐かしく思い出される。二月九日にシャルル・ドゴール空港に降り立ったが、その日は「寒い！」というよりは「痛い！」という感じで、肌身を刺すような厳しい寒気であった。タクシーでモンマルトルのムーラン・ルージュにほど近いホテルに

直行する。青ひげのジャン・マレーにどこか似た運転手が、助手席に愛犬らしい忠実顔のワイヤー・テリアを座らせて、時速一二〇キロでぶっ飛ばすオンボロのベントにはいささか閉口。生きた心地がしなかったが、さすがに腕は確かなものだ、と妙に感心したことを覚えている。



OB会員らと笑顔であいさつする藤馬教授 (今年2月の第4回藤馬会で)

の時差ボケの症状はない。ただ、もう朝の八時だというのに空はまだうす暗い。パリの朝はやけに遅い……。

パリで三泊してリヨン駅から「ミストラル」号(春先、南仏地方にアルプスおろしの猛烈な突風が吹くが、これをミストラルと呼んでいる)で、留学先のエックス・アン・ブローヴァンスに

エックス・アン・ブローヴァンスの思い出

ランスでも屈指の伝統のあるエックス・マルセイユ大学で一年間勉強した。そう、ここエックスは、あの十九世紀印象派の画家ポール・セザンヌの生まれ故郷である。そのことはわたくしも知っていたが、そのセザンヌがここで幼・少年期を裕福な銀行家の父親のもとで過ごし、一八五八年、十九

才でバカロレア(大学入学

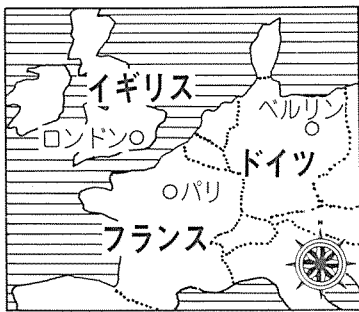
し描き続けたことはあまりにも有名である。一九〇六年十月十五日、この日もこの山の写生に出掛けて激しい夕立にあり、雨にうたれたこの老画家は、帰宅の途中で倒れ、一週間後に世を去った。ブルゴン街のあるセザンヌの自宅兼アトリエは、今も亡くなった当時のまま保存されている。わたしは研究室での勉強に疲れたときは、町外れの高台にあるこのアトリエを訪ねて二階の窓からサント・ヴィクトワール山を眺めて、しばしば旅愁をいやしたものであった。懐かしい思い出の一コマである。

夜のニューヨーク
阪神電鉄 西谷 久繁
先日、勤務先の若手勉強会(クサイネーミングであるが)の一環としてニューヨーク・アトラクションの各都市を回る機会を得た。名目は「欧米の都市再開発の視察」。でも印象に残っているのは、「アフターファイブ」で経験したことばかり。マジソンスクエアガーデンで観たフィル・コリンズのコンサート、アトラクションのジャズクラブ、いかがわしいパリの蚤の市等々、中でも圧巻だったのは、夜のニューヨーク上空をへりで飛んだこと。大枚63ドルを払い、トイレもない狭い待合室で待つこと一時間。やっと番号が呼ばれ十二人乗りヘリへ。あつという間に飛び立ち、目の前に現れたのは光の洪水である。ダイヤモンドがちりばめられたような高層ビルやライトアップされた自由の女神の上空を次々と飛んで行く。今その光景を思い出してみても、本当に夢のような出来事であった。夜出歩くのは多少危険なことかもしれないが、ニューヨークへ行く機会がおりの方へお勧めのミニツアーである。(78年度生)

12年ぶりの再訪楽しみ

藤馬 龍太郎

同志社大教授



向う。エックスは、フランス第二の都市・マルセイユの北三十キロにある南仏の静かな大都市である。フラットがみつかるとまで一週間ほどホテル住いをする。「ホテル・ポール・セザンヌ」。三つ星のとても閑静で清潔なこじんまりとしたホテルであった。わたしはこの街にあるフ

資格試験)に合格して、エックス大学の法科に入学したことは、ここへ来て初めて知った。しかし、法律の勉強よりは好きな絵の道に進もうと考え、猛烈な父の反対をようやく説得して、大学を中退してパリに出る。そういえば、あの文豪ユミ

時流にのることが出来ず、二十年の絵画への苦労もむなししく首をつる未完の天才画家を主人公にしたこの小説は、セザンヌを深く傷つけたという。これを機にエックス出身の二人の偉大な芸術家の友情は冷えてしまった。晩年、故郷に戻ったセザンヌは、この町の郊外に聳えるサント・ヴィクトワール山を繰り返し繰り返し

た今も、ますますお元気で授業に研究にと忙しい日々を過ごされています。海外研究でありますよう

統一ドイツの肌で感じられた様子を聞きできるのを楽しみに致しております。最後に本年度二回の総会開催にご尽力頂きました事務局の皆様、並びに現役幹事の方のご苦勞に感謝の意を表しまして、ご挨拶とさせていただきます。(66年度生)

その日の日記を繰ってみるとこう書いている。「二月十日パリの空は、いまにも泣き出しそうな灰色。モンマルトルの三つ星のホテルで一夜は一晩中走り回る車のすさまじい騒音と早朝のゴミ回収車の作業のうるさい騒ぎで、ついにまじりともしないうちに明けしまった。しかし八時間

め、ヨーロッパへ出掛けられます。来年の総会開催が

今年のうちには再び藤馬会を開くことになりました。教授には還歴を越えられ

お祈り申し上げます。ご帰国後、研究のご様子や東西緊張緩和後の欧州や

実り多き海外研究を



会長

岡本良晴

駿河屋京都支店

4回生の就職状況

すが、志望者が減りました。その中でも地方上級公務員に二人合格しております。民間企業に目を向けてみると、業種別ではメーカーが十四人で全内定者の37・8%。内訳は、電気関係者八人。その中でも精密機械関係が多いのが特徴です。化学・繊維関係は五人。建設、印刷が一人ずつです。驚くべきことに今年は、金融関係全体では十五人で40・5%。これは昨年に比べれば二倍の人数となっています。

も違う多様な人々が気楽に集まれる、自由で平等な雰囲気の中の運営に努めて参りたいと思っております。ご協力をお願い申し上げます。

(70年度生)

です。その他の業種では、運輸二人（スチュワードス一人）教育関係二人。流通サービスが一人ずつです。簡単ですが、87年度生の就職状況をまとめてみました。今年の四回生もゼミの諸先輩方に何度もお世話になったと思います。この紙面をお借りしてお礼を申し上げるとともに、これから何卒厚きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

藤馬先生のもとで薫陶を受けた人々の集まりであり、職業、社会的地位、年令、性別を越えた人間的なつながりの場でありたいと願っています。

少しでも安い費用で、色々なサービスを提供したいという現役生諸君の努力は涙ぐましいものがあります。このような努力が実るよう、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

がりの場でありたいと願っています。

二人、保隆、リース各一人です。その他の業種では、運輸二人（スチュワードス一人）教育関係二人。流通サービスが一人ずつです。簡単ですが、87年度生の就職状況をまとめてみました。今年の四回生もゼミの諸先輩方に何度もお世話になったと思います。この紙面をお借りしてお礼を申し上げるとともに、これから何卒厚きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

藤馬先生のもとで薫陶を受けた人々の集まりであり、職業、社会的地位、年齢、性別を越えた人間的なつながりの場でありたいと願っています。

少しでも安い費用で、色々なサービスを提供したいという現役生諸君の努力は涙ぐましいものがあります。このような努力が実るよう、会を機縁に仕事も立場も違う多様な人々が気楽に集まれる、自由で平等な雰囲気の中の運営に努めて参りたいと思っております。ご協力をお願い申し上げます。

(70年度生)